



平成30年2月

第65号

議会だより

平成29年第4回定例会 =平成29年12月招集=

- 定例議会の主な内容及び結果……………P 2 ～
- 一般質問 村政のここを問う！……P 7 ～
- 常任委員会視察研修報告 ……………P 8 ～

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768

E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

平成 29 年第 4 回定例会

平成29年度一般会計予算は32億円に 庁舎建設等基金に 1億5千万円を積み立て



小林進 期末手当の支給率を第1条で上げ、第2条で下げているのはなぜか。
総務課長 年間0.1カ月分を、平成29年度は12月で一括し、平成30年度以降は夏と冬に分けて支給するためです。

◆高山村特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について

◆職員の給与に関する条例等の一部改正について

林昌枝 55歳を超える6級の職員で、給与の減額に該当する職員数は。
総務課長 4名です。
林昌枝 今回の改正で議員、特別職、一般職併せて増額となる額は。また、臨時職員などへの対応は考えているか。
総務課長 今回の改正に伴い増額となる人件費の総額は、489万8000円となります。

臨時職員等の対応についてですが、現在の地方公務員法の臨時的任用職員の規定が現状にそぐわないということで改正され、会計年度任用職員として任用する制度が新たに創設され、平成32年4月1日から施行されます。会計年度任用職員には期末手当を支給できることになります。この法改正に併せ、平成30年度に検討し、平成31年度に例規を整備し法施行に備えたいと考えています。
林昌枝 今回は臨時職員等の賃金改定はしないということか。
総務課長 今回は議員、特別

議案に対する本会議質疑

平成29年高山村議会第4回定例会は、12月4日に招集され会期を12月8日までの5日間と定め各議案等が審議されました。
今回の定例会の主な議案は、条例の一部改正、3件の工事請負契約、平成29年度一般会計及び3つの特別会計の補正予算、人権擁護委員候補者の推薦などであり、慎重審議の結果全議案等が可決されました。その他、総務文教常任委員長及び農林建設常任委員長から視察研修に関する委員会報告がなされました。

また、1名が次期村政の方向性について一般質問を行いました。

職、一般職員のみで改正となります。

◆道の駅中山盆地大型複合遊具設置工事の請負契約についての議決内容の一部変更について

林昌枝 議員の除斥規定について説明を。

議会議務局長 地方自治法第117条の規定によるもので、議案が2親等以内の血族に関するときは、直接の利害関係があるときには除斥の対象となります。

◆道の駅中山盆地緑地広場整備分割2号工事の変更請負契約について

林昌枝 変更内容が安全面及び機能充実のための手摺り、階段、水飲み場の追加とのことだが、当初設計では考えられなかったのか。

地域振興課長 当初設計では予定していなかった分であり追加したいものです。階段

は、南側の駐車場のトイレから幼児用遊具へ直接上れるような擬木の階段を追加するものです。水飲み場は、南側駐車場の上の段と北側駐車場の四阿^{よしか}付近の2カ所に追加するものです。手摺りは、イベント広場の駐車場から人道橋の取り付け部分までの進入路部分に安全性を考えて手摺りを取り付けるものです。

林昌枝 橋に手摺りが必要ということなどは最初から分かることだから、設計業者に厳しく話をした方が良いと思うが。

地域振興課長 設計に関しては慎重に協議をしていきたいと思っています。

村長 設計業者に対しては、厳しく注意しておきたいと思っています。

林昌枝 私たちは設計業者が提示し村で了承したものの説明を受け全面的に賛成しているが、それについて不備があり予算が足りなかったらまた予算をとればいいというのでは困るので、注意して、慎重審議をしていただきたい。

◆防災行政無線同報系デジタル化整備工事の請負契約について

林昌枝 指名競争入札における2番札の業者及び金額は。

総務課長 東日本電信電話株式会社で3億2940万円です。

林昌枝 落札率は。

総務課長 93・5%です。

奈良哲男 指名競争入札に参加した業者名は。

総務課長 東日本電信電話株式会社、株式会社関電工、株式会社ミライト・テクノロジーズ、住友電設株式会社、株式会社エクシオテック、株式会社エヌエイチケイアイテックの6社です。

林昌枝 過去に水をきれいにする事業において導入実績の少ない汚泥処理設備を選定して、その設備に問題が生じたことがあったが、落札した会社の工事には問題がないという保証はあるか。

総務課長 業者の選定にあたっては、設計及び工事監理を委託しているデータ通信技術協会と相談、協議しながら進

めました。また、選定基準を国内に8社ある防災行政無線メーカーと同等の工事ができる1400点以上の総合評価点としました。非常に規模の大きい6社の中からということで、心配なく事業が進められるものと考えています。

◆平成29年度高山村一般会計補正予算(第4号)

平形富二夫 小規模農村整備事業で当初予算約600万円の工事に687万4000円の補正予算が計上されている。

火の口地区の田んぼに隣接する法面の農地防災整備工事で法面を多くすると田んぼの面積が減ってしまうため設計変更するということであるが、設計段階で地権者と協議し許可を取って積算するのが通常だと思う。工事が始まる前に工事費が倍になってしまうというのは設計ミスではないか。

農林課長 当初法面の勾配を1割2分としていましたが、設計をしている段階で耕地面積が521㎡から200㎡に

なってしまうということで、地権者とも協議し、耕地面積300㎡が確保できるように法面の勾配を3分とする設計変更をしました。ご指摘のとおり当初設計において現地調査が行き届いていなかったことは否めませんので今後は注意していきたいと思っています。

小林進 住宅リフォーム事業補助金の補助額は。

建設課長 工事金額の20%で上限が40万円です。補助対象となるのは20万円以上の工事となります。

小林進 村内への経済波及効果を更にもたらすようにするためにも、40万円という上限額を引き上げる考えはあるか。

村長 この事業については村の業者を利用することとしております。上限額の引き上げについては今後検討してまいります。

林昌枝 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業の実施予定地は。

農林課長 村内全域に渡って16カ所を予定しております。全て里山・平地林の整備となりますが、事業別では、荒廃した竹林や森林を全伐・間伐

して整備した後に5年間下刈

りをする管理事業で、39・70ha、

317万4000円。整備が

困難な地域の竹林や森林の全

伐・間伐をする困難地整備事

業で、10・01ha、3406万

1000円。樹種転換のため

の苗木購入事業で、3・78ha、

113万4000円となりま

す。3事業合計して3000

万円で県に申請しております

たが、事業追加の変更申請を

したところ要望事業が全て採

択となりましたので歳入歳出

とも836万9000円の補

正をするものです。

林昌枝 英語及び漢字検定料

補助金30万7000円増額補

正の内容説明を。

教育課長 英語及び漢字検定

料補助は本年度からの新規事

業で、英語検定と漢字検定そ

れぞれ90人分、41万円の受験

料を当初予算に計上しました。

事業を開始したところ大変

好評で年3回の試験の第1回

目が終了した時点で、英語検

定が33人で9万5100円、

漢字検定が60人で14万円の申

請があり、既に23万5100

円が交付済みとなっています。

そのため今後不足が予想され

る30万7000円の増額補正

をお願いするものです。

なお、第1回目の試験の結

果ですが、英語検定は準2級

が4人受験し合格者なし、3

級が12人受験し合格者が5

人、4級が11人受験し合格者

が10人、5級が6人受験し合

格者が5人で全体の合格率は

61%でした。漢字検定は準2

級が1人受験し合格者なし、

3級が15人受験し合格者が9

人、4級が24人受験し合格者

が12人、5級が20人受験し合

格者が8人で全体の合格率は

48%でした。

現在2回目の申請を受け付

けているところですが、英語

検定で生徒が準2級に合格し

たという報告がされておりま

す。準2級というのは高校生

レベルの内容になると思いま

すので、この補助金の効果が

現れてきているのではないか

と思っております。

林昌枝 英語検定及び漢字検

定の検定料は。

教育課長 英語検定は準2級

が4800円、3級が340

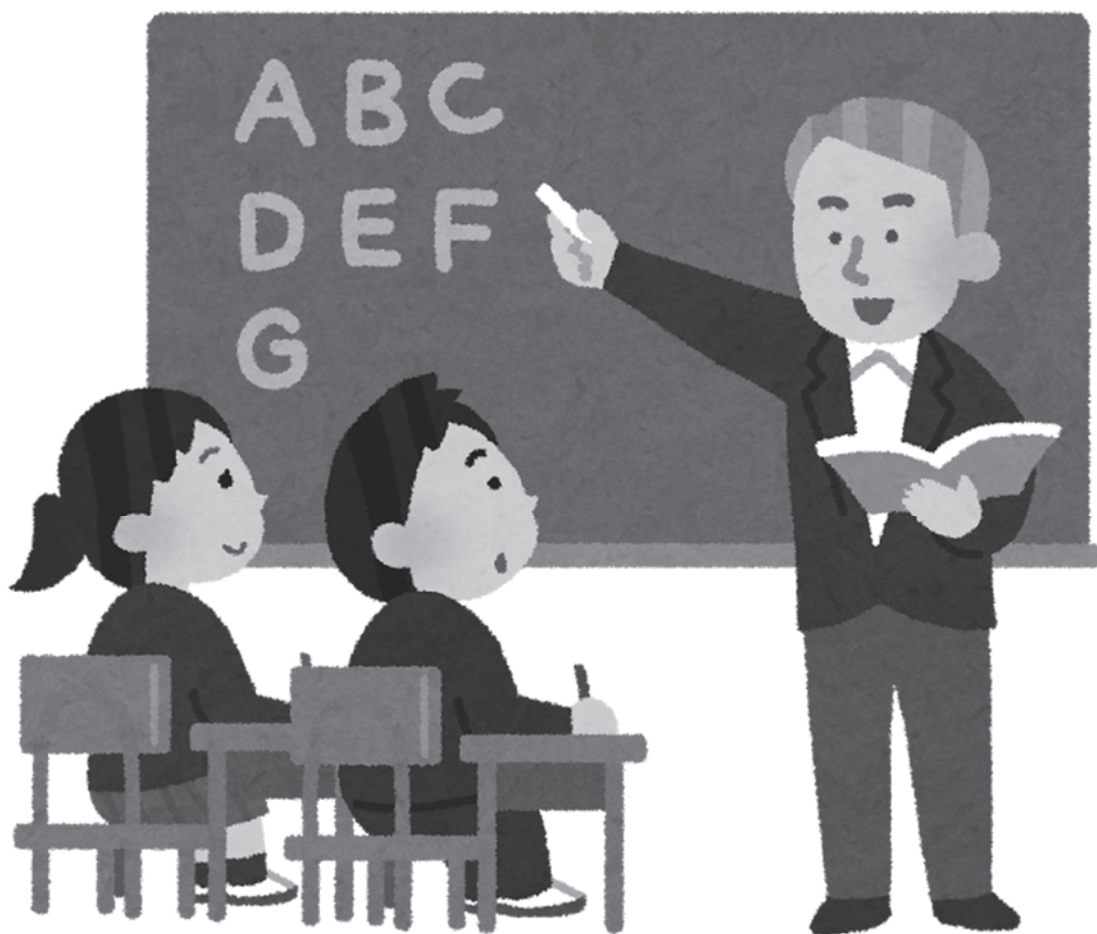
0円、4級が2100円、5

級が2000円です。漢字検

定は準2級から4級までがそ

れぞれ2500円、5級が2

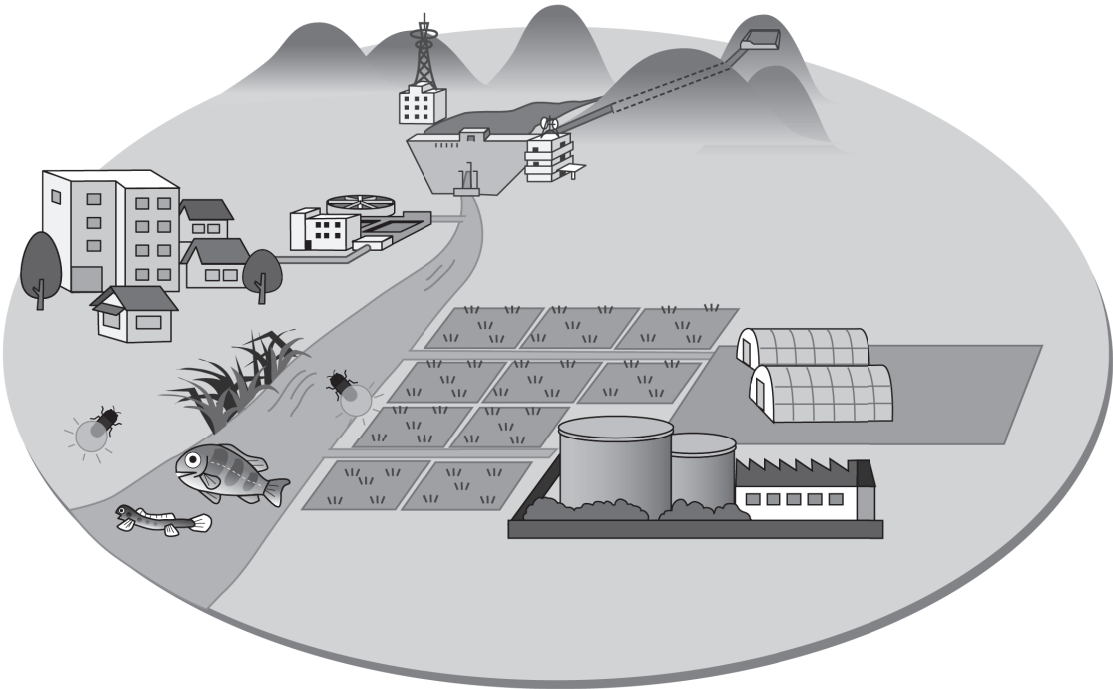
000円です。



議案などの審議結果

[illegible]

議 案 名 等	議 員 名 簿												
	賛 成	反 対	議 決 結 果	1 野 上 一 雄	2 割 田 毛 利 男	3 平 形 眞 喜 夫	4 奈 良 哲 男	5 小 林 進	6 平 形 武 雄	7 平 形 富 二 夫	8 後 藤 新 次	9 林 昌 枝	10 有 馬 嘉 太 郎
平成29年度高山村介護保険特別会計補正予算(第1号) 制度改正に伴う介護保険システム改修費の増額などで、予算総額を4億165万1千円とするものです。(補正額: 77万8千円の増額)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度高山村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 給与改定による人件費の増額で、予算総額を1億2578万7千円とするものです。(補正額: 29万5千円の増額)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度高山村水をきれいにする事業特別会計補正予算(第1号) 給与改定による人件費の増額で、予算総額を1億5146万8千円とするものです。(補正額: 52万9千円の増額)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員候補者の推薦について 奈良哲男氏が任期満了を迎えるため、後任に飯塚美佐代氏を推薦するにあたり議会の意見を求めるものです。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村税条例の一部改正について 地方税法等が改正されたことに伴う改正で、条例で定めることとされている保育事業の用に供する家屋及び償却資産の課税標準の特例割合を定めるなどの改正です。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



行財政全般
にわたって
執行部に質問を
行います

一般質問

一般質問の記事は、
各質問者が
それぞれ編集し
掲載しています。



野上一雄議員

Q

次期村政への考えは

A

再度貢献したい

問 本年度末に1期目の村長の任期が満了します。この間の成果についてどのようにお考えになりますか。また、次期村政はどのようなお考えをお持ちでしょうか。

を結びつつあるところでもあります。また今年度中に大型遊具や健康遊具を備えた高山村ふれあいパークが完成を見ますので、観光、都市住民との交流の拠点として大いに期待するものであります。

のと大いに期待するものであります。地球環境に優しい自然エネルギーの源である太陽光発電も既に稼働中の原地区のメガソーラーを初め今後3地区において計画もござい

村長 平成26年3月31日村長就任以来、村民、議員の皆様にはご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

急速に進む人口減少をくい止めるため、若い世代の就労、結婚、子育て支援対策として、保育士の増員、保育料の無償化、乳児のおむつ購入費等助成事業、学校給食に村のブランド米使用等の政策を実現し更に小中学校における英語・漢字検定料金の原則全額補助

この年日本中を震撼させた日本創成会議の増田レポートの中で、1800市区町村の半数が2040年までに消滅するという大変ショッキングな内容が発表されました。国においては、各地域が特徴を活かし自立的、持続可能な地域社会を創生できるよう、まち・ひと・しごと創生法を制定し、3.1兆円の補正予算が組まれました。これを受けて村では、地方創生人口減少対策会議及びまち・ひと・しごと創生総合戦略検討委員会を立ち上げて事業推進を積極的に進めてまいりました。

制度の導入。移住定住対策としては、空き家の実態調査を行い、今後は空家バンクの設置等施策を講じていくものです。住民の安全安心な暮らしを守るため、村内6カ所に防犯カメラを設置しました。また防災行政無線もデジタル化を進めています。

今後の課題としては、道の駅周辺施設の将来像の決定、地元の野菜を取り入れた食育、地産地消を推進してのブランド化、立坑の地下部分の廃止に向けてJ&Rとの協議、役場庁舎の耐震化等、学校給食センターの建設、給食費の無償化等々が挙げられます。

まず村の中核となる道の駅中山盆地が平成26年4月にオープンし、試行錯誤を繰り返しながら今日に至っております。その間スタッフ、生産者の皆さんの弛まぬ努力が実

学校の法人日本アカデミーとの包括的な連携の基、相互に協力し地域社会の発展と多文化共生の進展、人材育成に寄与してまいります。この学校の学生が定数に達すれば、約1億円の交付税の増額も夢ではなく村財政に寄与できるものと大いに期待するものであります。

これらの課題に道筋を付けるため、もう1期貢献をしたと考えておりますので、皆さんのご協力を心よりお願い申し上げます。



総務文教常任委員会視察研修報告

○ 宮城県石巻市「石巻市東学校給食センター」

～施設は「満点の安心をお届けします」を特色に～



石巻市東学校給食センターにて

衛生管理・環境配慮を徹底し
より安全でより安心できる「満点の学校給食」の提供を

総務文教常任委員長 林 昌 枝

総務文教常任委員会では、去る11月13日、14日の2日間、農林建設常任委員会と合同で、村長、割田教育課長、割田地域振興課長、星野農林課長、後藤給食センター主任及び後藤議会事務局長の同行を頂き、福島県国見町の「道の駅国見あつかしの郷」、宮城県石巻市の「石巻市東学校給食センター」、宮城県大崎市の「農産物加工所」の視察を行いました。このうち当委員会の所管である、「石巻市東学校給食センター」の視察状況について報告いたします。

高山村の学校給食センターも建設以来30年余りを経過し、施設及び設備の老朽化に伴い修繕を重ねてきました。特に衛生面においては職員一同神経を使っているところでもあります。議会の中でも、「そろそろ給食センターの建て替えを考えなければ」との声もあり、最先端の設備を擁した石巻市東学校給食センターを視察先として研修をして

まいりました。
石巻市では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災前には学校給食センター6施設を有し、1日約1万5000食の学校給食を、市内64小中学校、2幼稚園に提供していましたが、大震災により、湊学校給食センターと渡波学校給食センターが大きく被災して使用不能となっており、統合した学校給食センターとして石巻市東学校給食センターが建設され、平成28年8月に稼働を開始しています。



湊、渡波の両学校給食センターは、大震災による津波により地上4mの高さまで浸水し、事務室を始め各施設、厨



ドライシステムを採用した調理場

房機器類が壊滅状態となり、敷地内にある倉庫1棟が全壊の基準に該当するという非常に大きな被害を受けたようです。

石巻市東学校給食センターの建設には、総事業費で29億8787万5149円を要し

ています。その財源は、災害復旧費国庫負担金で8億89万5000円、東日本大震災費で21億7890万149円、このうち一般財源は8億53万1585円とのことでした。

工事の内訳は、建築工事で

26億2175万1480円、備品・消耗品で2億1493万2662円、その他、用地取得、造成工事、工事監理で1億5119万1007円となっていました。

施設の概要ですが、鉄骨造りで一部2階建て、施設面積は8448・71㎡、延床面積は3341・39㎡、調理能力は副食調理が1日7000食、食物アレルギー対応食が1日100食で、調理場には床が乾いた状態で作業するドライシステムが採用されていました。調理された給食は、民間委託により9台の配送車で小学校16校、中学校9校に配送しているとのことでした。

施設の特徴は、「満点の安心をお届けします。」として、高度な衛生管理の施設、環境面への配慮、食物アレルギーに対応した給食の提供を行っているとのことであり、それぞれについて次のような説明を受けました。

高度な衛生管理の施設では、徹底した衛生管理を図るため、汚染、非汚染区域を明確に区画し、配送用コンテナ毎の消毒・保管を行うシステム

ムを採用するとともにプラットフォームの開口部と配送車の隙間を埋めるドックシェルターを設置し、外気や害虫の進入などを防ぐ高度な衛生管理を施した施設となっている。



ドックシェルター

環境面への配慮では、最新の省エネルギー機器の採用はもとより、発生する食べ残し等の生ゴミの重量を減少できる塵芥処理システムを導入している。

食物アレルギーに対応した給食の提供とは、食物アレルギーを持つ児童、生徒に原因物質を除いた学校給食を提供するため、専用の調理室を設けている。この食物アレルギーに対応した給食の対応は、石巻市では初めての事であり、市が直営することの一

因にもなっているとのことでした。

高山村学校給食センターは、現在1日約400食で、今後さらに児童、生徒数の減少も見込まれるところでもあります。食の提供ということに鑑みれば、安心・安全が確保できる施設、設備、機材類は当然必要であると考えます。より「満点な学校給食」の提供が出来ますよう、早期の検討を心がけて頂きたいと思っています。

最後に、今回の視察内容は、高山村において早期検討を要している事項であり、規模は違えども要する設備に大きな違いはなく、大変参考となる有意義な研修でありました。併せて参加者全員が無事研修を終えたことを申し上げまして総務文教常任委員会の視察研修報告といたします。

※総務文教常任委員会

委員長 林 昌 枝
副委員長 平形真喜夫
委員 有馬嘉太郎
委員 小林 進
委員 野上 一雄

農林建設常任委員会視察研修報告

- 福島県伊達郡国見町「道の駅国見あつかしの郷」
- 宮城県大崎市「農産物加工所 ～浦上和子さん～」



国見あつかしの郷にて

農林建設常任委員会では、11月13日、14日の2日間、総務文教常任委員会と合同で視察を行いましたので、当委員会の所管である、「道の駅あつかしの郷」及び「農産物加工所」の視察状況について報告いたします。

初日の13日に、「道の駅国見あつかしの郷」において、施設の運営状況等について、運営主体の国見まちづくり株式会社代表取締役でもある、国見町長 太田久雄様、まちづくり交流課の担当者の方々より説明を受けました。

国見町は、宮城県との県境に位置し、人口は約1万人で、東日本大震災で甚大な被害を受け、現在も復興・再生で新しいまちづくりを進めている町です。

「道の駅あつかしの郷」は、復興のシンボルとして交流の場をキーワードに東北自動車道国見ICのすぐそばに、21億円余りを投じて約2万6000㎡の敷地に、延床面積約27000㎡の施設を建設し、本年5月にグランドオープンをしました。町が100%出資して新設した第三セクター、



東北最大級の道の駅

国見まちづくり株式会社を新設し指定管理者としていました。この会社は町長が代表取締役となり、役員11名中7名が農業者とのことでした。

道の駅は、農産物直売エリア、滞在型交流エリア、カフェ・レストランエリア、木育広場つながるーむ、歴史・産業情報エリアと5つのエリアに区分されていました。

農産物直売エリアでは、くみにみ市場の開催や6次化商品の開発、日本酒やジュース、もも大福等の加工品販売などもしていました。また、出荷組合は町内179名、町外258名の組合員で構成されており、町外の方が多いたが特徴としてあげられます。

滞在型交流エリアには、1室最大4名の4部屋からなる宿泊施設が併設されていました。これは震災により町内の民間宿泊施設がなくなってしまったため併設したもので、稼働率は6割、7割程度であるとのことでした。

6次産業化を一層推進し、特産品の開発と道の駅を核とした販売ルートの拡大を目指す

農林建設常任委員長 後藤 新次



宿泊施設の一室



木育広場つながるーむ

レストランでは地元食材をメインとし、木育広場では町の木を使った遊具など子育てに優しい広場となっています。この他、コンビニが併設されていたり、結婚式、会議や法事にも対応しており幅広い利用が可能な施設となっていました。



浦上和子さん

「道の駅あつかしの郷」は、半年で100万人の来場者を迎え、沿線の商店街にも相乗効果が現れているとのことでした。この道の駅が高速道路のIC付近、かつ国道4号線沿いという立地条件に恵まれているということもあると思いますが、単なる立ち寄り場ではなく目的的地となっており、地域の重要な拠点となっていることが伺えました。

受けました。大崎市は周辺4町と併せ大崎地域として、本年3月には伝統的な農業と農業上の土地利用や景観、農文化、生物多様性などが一体となった農業システムであると日本農業遺産に認定され、さらに世界農業遺産の認定も申請中であり、国内審査を通過したとのことでした。

浦上和子さんが営む農産物加工所は、大崎市の南端、旧松山町の松山長尾地区にあります。浦上家へ嫁ぎ、一家の野菜担当として野菜を栽培していたが、程なく舅、姑とも寝たきりになってしまい、介護と育児に追われ野菜がうまく作れず畑に捨てていたそうです。

その後、農協の総会で要望し加工所が建設されたが、食べていけるほどの収入は得られず、1999年に借金をして物置を改造し自分の加工所を建て、同時に漬け物と総菜、菓子類の販売許可をとったそうです。当時の販売品目は、草餅、かき餅、カボチャまんじゅう、自家製味噌をしそで巻いて油で揚げたしそ巻きの4品目だったそうです。



浦上さんの加工所で作られた加工品の数々

創業から20年近くたった現在では、加工所を増築し、販売品目も24品目となり、年間の売り上げは4000万円ほどになるそうです。販売量が増えると自家製の野菜では足りなくなり、直売所に出している仲間などから規格外を安く仕入れ、お互いに助け合っているそうです。

これまで、魚や肉は使わず「農家にあるものを加工する」、甘えが出ないよう「補助金は1円ももらわない。その代わり頭を貸してください。」という主義でやってきたとのこと

とです。これは、素晴らしい取組であり、6次産業化を推進するにあたって大いに参考とすべきであると感じました。また、視察に併せご自宅で屋食をいただき、加工品も試食をさせていただきました。いずれも大変おいしく、研究をされていることが伺えました。

今回の視察を、今後高山村で事業が検討されている道の駅の宿泊施設及び農産物加工所の建設に活かしていきたいと思います。

遠距離の強行日程ではありませんでしたが、参加者全員が無事に有意義な視察が出来たことを申し上げ報告いたします。

※農林建設常任委員会

委員長 後藤 新次
副委員長 平形富二夫
委員 平形 武雄
委員 奈良 哲男
委員 割田毛利男

後藤 ゆき子（判形地区）

しかし、田舎暮らしは勝手にスローライフ
 と思っていましたが、村の女性たちは皆働き
 者で、農業を手伝うようになってからは想像
 を超える忙しさに本当にあつという間に時が
 過ぎてしまいました。

仕事と家事、子育て……今は義母の介護もあり、なかなか実家に帰ることも出来ずに寂しい思いもしましたが、同じように高山村に嫁いで来た友人たちにめぐり会えることが出来る、今私がこの村でがんばっていられるのも彼女たちのおかげです。これから皆様どうぞよろしくお願いいたします。



平成30年2月

15日	議会議運営委員会	議員控室
〃	吾妻振興局県政説明会	東吾妻町
17日	高山村生涯学習推進大会	いぶき会館
19日	議会全員協議会	議員控室
21日	群馬県町村議会議長会定期総会	前橋市
〃	吾妻郡町村議会議長会臨時会	草津町
23日	平成30年議会第1回定例会開会	議場
28日	高山村管内教職員研修会	いぶき会館
3月		
7日	平成30年議会第1回定例会閉会	議場
13日	高山中学校卒業式	高山中学校
22日	高山幼稚園卒園式	高山幼稚園
23日	高山小学校卒業式	高山小学校
29日	平成30年議会第1回臨時会	議場

☎0279-26-7957(直通)

野上 一雄

議 長 有 馬 嘉 太 郎

委員長 奈良哲男

副委員長 林 昌 枝

委員 平形眞喜夫

委員 田毛 勇

委員 野上 一雄